



「中央研修会」 のまとめ。

NAME

埼市PTA協議会

I限目 中学校の学校給食について

<開始時期など>

- ✓ 堺市内2か所に給食センターを設置。

- (仮称) 第1学校給食センターは、**令和7年6月**から開始予定。配送校は、北区など29校。
- (仮称) 第2学校給食センターは、**令和7年4月**から開始予定。配送校は、南区ほか14校。

※ 給食センター方式：給食センターで調理した給食を各校に配達する方式。

※ 給食センター方式を採用することで、高度な衛生管理が徹底できる。

また、ほぼ同時期に一斉に全中学校で給食を開始できる。

<今後の取り組みなど>

- ✓ モデル校での実施(**R5年4月**)
- ✓ 中学校の配膳室の整備
- ✓ 給食指導・食物アレルギー対応マニュアルの作成



2限目 講演会 ~子供たちの笑顔のために今できること・すべきこと~

<講師：清水健さんの講演で印象に残ったことば>

◆ “ことば”と向き合う。“ことば”はあたたかい。でも傷つけることもある。

◆ 幸せのかたちは家族にそれぞれにある。

私たちと同じように子育てに悩む一人のお父さんとしての話を聞くことができました。

たったひとつの正解なんてないけど、悩んで出した答えが正解なんじゃないかな。

◆ 生きたいと思っても生きられなかつた人がたくさんいる。でも私たちは生きている。
一人じゃない。みんながいてる。一緒に笑い、泣いてあげてください。
そんな空気が家庭に地域に学校に広がってほしい。

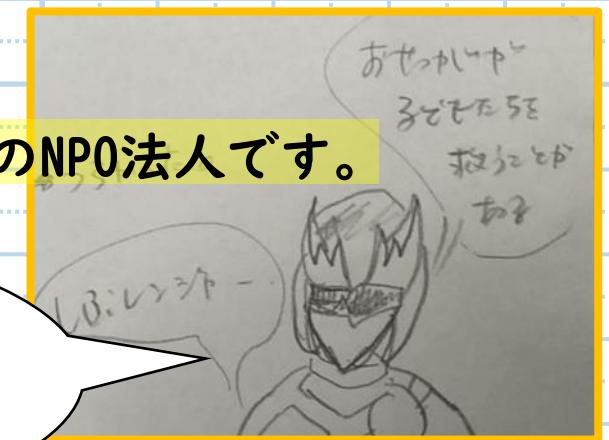
◆ 「自分を甘やかしてくださいね。」自分を大切にすることが、大切な人のためになる。

<NPO法人しぶたねさん からのお話し>

✓ 「しぶたね」さんは、病気のある子どもの「きょうだい」のためのNPO法人です。

✓ “きょうだい支援”という取組み・活動や経験を通じた
“きょうだいさん”的気持ちなどを
について、お話をいただきました。

「きょうだいさん」の為の活動。
HPも、ぜひご覧ください。
(<https://sibtane.com>)



シブレンジャーもきたよ♪

<受講いただいた皆様からの声(一部)>

子どもとのかかわり、前向きに捉えて、笑顔にできること、
頑張っていきたいなあと、思いました。
有意義な時間を過ごせました。

子供たちといれる期間は限られています。一緒にいる事を大事に
している!! 本当にあつという間に大きくなる子供たち。もっと一
緒に遊びたかったと今更ながら再認識しました。

言葉の大切さを改めて感じました。
悪気のない言葉でも傷つく事があるので、言葉選びは慎重に
…というのは勉強になりました。

頑張りすぎて力が入ってしまったり、人に頼れなかったりする時が誰もあると思いますが、もっと力を抜いて気楽に周りに甘えて無理しなくていいと思います。
自分にも子どもにも過度な期待をかけることなく「こんなもんです」って認められるって素敵だと思いました。

子育てなど、本当に、正解なんてないと思います。
悩んで出した結論に、「正解」と言ってくれたら、ホッとする、救われると思いました。

命の大切さが心に響いてよかったです。
シミケンさんの「僕たちは今を生きている」という言葉。子どもたちとの何気ない毎日を大切にしようと改めて思いました。

②「**「子どもたちの笑顔のために今できること」**・・・

各家庭やPTAにおいても改めて意見交換などして頂ければ幸いです。

